予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算 支出科目 款:総務費 項:企画開発費 目:企画調査費

事業名【新】国際音楽交歓コンサート開催事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局 文化創造課 文化振興係 電話番号:058-272-1111 (内3121)

E-mail: c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費

5,543 千円 (前年度予算額:

0 千円)

<財源内訳>

< 141 WW 1 3	H/ 1/2									
				財	源		内	訳		
区 分	事業費	国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産収 入		寄附金	その他	県 債	一般財源
前年度	0	0	0	0		0	0	0	0	
要求額	5, 543	0	0	0		0	0	0	0	5, 54
決定額	5, 543	2, 756	0	0		0	0	0	0	2, 78

2 要求内容

(1)要求の趣旨(現状と課題)

令和6年度に本県で開催する「清流の国ぎふ」文化祭2024に向けた機運醸成、及び新型コロナウイルス感染症の影響で停滞していた国際交流の再活性化を図ることを目的として、国際的に活躍する音楽家によるコンサートを全国各地で開催している公益社団法人国際音楽交流協会による国際音楽交歓コンサートを招聘。開催にあたっては交流事業として、出演音楽家の演奏と地元の学生による合唱などの共演を実施。

(2) 事業内容

○国際音楽交歓コンサートの開催概要 (予定)

(1) 開催日 令和5年秋

(2) 出演者等 (公社) 国際音楽交流協会招聘の海外の音楽家6名程度

(ピアノ、ヴァイオリン、チェロ、ソプラノ他)

県内の学生 30名程度

(3) 観客数 約400名

(4) 主催 (公社) 国際音楽交流協会、岐阜県

(3) 県負担・補助率の考え方

令和6年度岐阜県で開催される国民文化祭にむけた機運醸成等を目的に実施するものであり、全額県負担とする。

(4)類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	30	打ち合わせ旅費
需用費	10	
委託料	3, 503	コンサート運営委託
負担金	2,000	(公社) 国際音楽交流協会への負担金
合計	5, 543	

決定額の考え方

財源については、デジタル田園都市国家構想交付金を充当します

4 参 考 事 項

(1)各種計画での位置づけ

- ○「清流の国ぎふ」創成総合戦略による位置づけ
- 3地域にあふれる魅力と活力づくり ①清流の国ぎふ文化・芸術の創造・伝承

(2) 国・他県の状況

○令和4年度国際音楽交歓コンサートの実績 長崎県、秋田県、北海道などにおいて、自治体の主催で開催

(3)後年度の財政負担

なし

(4) 事業主体及びその妥当性

令和6年度岐阜県で開催される国民文化祭にむけた機運醸成等を目的に実施するものであり、県が事業主体として妥当と考える。

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

■ 新規要求事業

□継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

何をいつまでにどのような状態にしたいのか

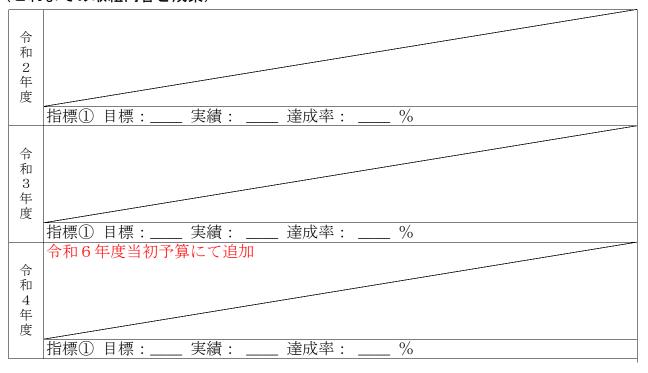
令和5年秋に「国際音楽交歓コンサート」を開催し、令和6年度に本県で開催する 「清流の国ぎふ」文化祭2024に向けた機運醸成、及び新型コロナウイルス感染症 の影響で停滞していた国際交流の再活性化を図る

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R5)	達成率
①コンサート観覧 者の満足度	_	_	_	80%	80%	
2						

○指標を設定することができない場合の理由

(これまでの取組内容と成果)



2 事業の評価と課題

(事	業	ത	評	価	١

	古米のと田州	/ ᅪᄉᆄᅕᇓᄷᄼᄱᆎᅩ	前年度などに比べ判断	١
•	事 * (1) / (2) (1) (1)	(付え)百型 主を始まる。	- 削手侵なるには77判例)

3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない

(評価) 3

県内の文化振興及び地域活性化につながるため、国民文化祭に向け、ます ます必要性は高まっている。

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3:期待以上の成果あり

2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている

(評価)

(今後の課題)

- 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのよ うに取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	